

東海三県

愛知

岐阜

三重



水素エネルギーシンポジウム

IN 岐阜

2009年11月13日(金)13:30 ~ 17:15(開場 13:00)

会場 ソフトピアジャパンセンタービル セミナーホール

※会場まで無料のシャトルバス(同時開催となるものづくり岐阜テクノフェア2009で運行)がご利用いただけます。
・JR大垣駅南口の名阪近鉄バス0番乗り場より、毎時00分、30分にシャトルバスを運行します。
(当日の交通事情により、運行スケジュールに変更が生ずる場合があります。あらかじめご了承ください。)

家庭用燃料電池元年

～ 家庭からやってくる低炭素社会の姿 ～

近年、地球環境問題に対する関心の高まりを背景に、新エネルギーの導入・普及をより一層促進することが、喫緊の課題とされています。

特に、次世代のクリーンエネルギーの一つである燃料電池・水素エネルギー分野の技術は、環境負荷低減、石油代替・エネルギー供給の多様化、京都議定書の発効等により、その重要性が増すとともに、技術開発の行方に対して大きな期待がかかっています。

本シンポジウムでは、燃料電池をはじめとする新エネルギーの導入・普及に向けた課題、方向性を中・長期的な視点を含めて議論し、地域の豊かな可能性を探りつつ、将来あるべき地域社会の姿を視野に入れ、将来的な低炭素社会構築に向けた問題提起を行います。

主催 平成21年度東海三県広域連携水素エネルギーシンポジウム in 岐阜 実行委員会
(構成団体：経済産業省中部経済産業局、愛知県、岐阜県、三重県)

NEDO 技術開発機構関西支部

協力 愛知県新エネルギー産業協議会、あいちFCV普及促進協議会、
三重県水素エネルギー総合戦略会議

後援 国土交通省中部運輸局、(社)中部経済連合会、
環境パートナーシップ・CLUB(EPOC)、
中部エネルギー・温暖化対策推進会議、
(財)科学技術交流財団、(社)岐阜県工業会、
(財)岐阜県研究開発財団、
(財)岐阜県産業経済振興センター、
(財)三重県産業支援センター、(財)新エネルギー財団、
水素エネルギー協会



**入場
無料**
(先着順)

参加には事前に申し込みが必要です。

※参加申込は裏面をご覧ください。

